

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター

中央試験所長 真野 孝次

埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部のせん断試験	
依頼者	名称：株式会社 栗山百造 所在地：新潟県三条市井戸場 84-9	
	名称：株式会社 ダイドーハント 所在地：大阪府吹田市江坂1丁目12番38号江坂ソリトン 1F	
試験体 (依頼者 提出資料)	試験体記号	主な構成材 (mm)
	FP55-HHS	<ol style="list-style-type: none">接合金物 名称：FP-55 用途：柱-横架材接合部に使用する金物 寸法：136×105×105, 厚さ6 材質：SPHC (JIS G 3131) 個数：2個接合具 柱側：ドリフトピン；FPN-105, 径12×103, 接合金物ごとに5本使用 横架材側：六角ボルト；M12×140, 接合金物ごとに4本使用使用軸組 柱：同一等級構成集成材 樹種；すぎ, 強度等級；E65-F255, 寸法；105×105×745 横架材：異等級構成集成材 樹種；すぎ, 強度等級；E65-F225, 寸法；105×105×700試験体数 6体
	参照：図1～図4 (試験体) 表1 (含水率及び密度)	
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計① (2017年版) (企画発行：公益財団法人日本住宅・木材技術センター) の4章「試験方法と評価方法」に準じて行った。試験方法を写真1及び図5に示す。	
試験結果	短期基準せん断耐力 Q_{os} (kN)	耐力算定のための基礎資料：表2 荷重-変位曲線：図6及び図7 破壊状況：写真2～写真7
	7.3	
試験期間	2024年11月25日	
担当者	構造グループ 統括リーダー 上山 耕平 庄司 秀雄 直井 聡人 (主担当)	
試験場所	株式会社 栗山百造 (新潟県三条市井戸場 84-9)	